

認証評価の機会を教育の質向上に活かす ～学生参画の視点とともに～

目的：大学教育の質の向上を図る上で、学生とともに教育を創るという視点は欠かせません。2028年に受審予定の機関別認証評価においても、学生参画を組み入れた評価と改善のサイクルを効果的に回しているかが問われる見通しです。そこでこの度、芝浦工業大学学長補佐・教育イノベーションセンター長 榎原暢久先生を講師に迎え、認証評価を教育改善の機会とする上で何が大切になるか、履修カルテや授業アンケートをどのように活用していくか等について話を伺い、本学の教育改善のあり方について共通理解を図ります。

【教員の皆様へ】

今回の講演会は、本学の今後の教育の質向上の基盤となるFDとして位置づけます。

対面もしくは後日の動画視聴により、必ず参加していただきますようお願いいたします。

目標：①認証評価制度の趣旨を理解し、大学教育の質の向上と結びつけて説明することができる。
②履修カルテや授業アンケートを具体的にどのように活用していくのかを理解できる。

レベル：マクロレベル、ミドルレベル、ミクロレベル

段階：Ⅰ 導入（気づく・わかる）

FDに対する評価方法：事後アンケート

講師 榎原 暢久（さかきばら のぶひさ）先生

芝浦工業大学 学長補佐・教育イノベーション推進センター長・教授

プロフィール

北海道教育大学教育学部（札幌校）小学校教員養成課程卒業、北海道大学大学院理学研究科数学専攻博士課程単位取得退学、博士（理学）。

旭川工業高等専門学校助手、茨城大学講師を経て、芝浦工業大学工学部准教授、教授を歴任。2019年より現職。

ファカルティ・ディベロッパー、SDコーディネーターとして、文部科学省認定「理工学教育共同利用拠点」において、各種FD・SDプログラムを企画・運営・担当。大学基準協会・質保証における学生参画検討小委員会委員、大学教育イノベーション日本代表等を務める。



日時 2025年 **6** 月 **18** 日（水） 教授会終了後～ 講演50分、質疑応答25分、計75分

会場 本部棟 第一会議室

対象 本学教職員

方式 Zoom遠隔講演 ※後日オンデマンド配信



詳細は教育研究創成センター
ホームページをご覧ください。

お問い合わせ

教務企画課 教育高度化支援係

TEL 0566-26-2717

MAIL kyoiku-kikaku@m.auecc.aichi-edu.ac.jp